

- 前章で整理した後利用事業の前提条件、及び現状と課題から求められるまちの方向性を踏まえ、開発のコンセプトと目指すべきまちの姿（5つの夢（ACTIVE、ASIA、GREEN、FUN、FUTURE））を示します。これらは、今後の社会経済情勢や民間開発の展開に対する柔軟性を持ちながら、引き継がれていくものとします。
- 目指すべきまちの姿は、開発コンセプトが実現できるような5つの夢を設定しました。これらの夢を実現するまちづくりを目指します。
- 開発コンセプトは、5つの夢を構成する要素をキーワードに用い、健康・安心、防災・減災、環境などの観点から「安心」、元気、国際交流・共生、賑わい・魅力などの観点から「交流」、新しい技術やエコな暮らしが実現されることや、5つの夢が実現することで次の世代につながるという観点から「次世代」という言葉で表現しています。

開発コンセプト

安心と交流を生み出す次世代拠点 ～ 新しいライフスタイルがはじまる、スマートビレッジ ～

目指すべきまちの姿（5つの夢）



スポーツにより健康に暮らし、元気になるまち

- 子どもから高齢者まで、誰もが楽しみながら身体活動や運動に親しみ健康に暮らせるまち
- 快適な環境のもと、スポーツやアウトドア活動が楽しめるまち
- スポーツ大会やトップアスリートとの交流を通じ活力に満ちたまち



多様な人々が国内外から集い、グローバルに成長できるまち

- 年齢、性別、障害の有無、国籍などを超えた交流により、多様性への理解が進む、開かれたまち
- 将来を担う国内外の若者たちが学び、世界で活躍する人材が育ち・集うまち
- アジアをはじめとする文化が体験でき、愛知・名古屋の文化を発信するまち



憩いやつどいの場があり、安全・安心でエコな暮らしが実現するまち

- 緑豊かな公園や広場などの憩いの場があり、潤いのある生活が実現できるまち
- 地震や風水害などの災害に強く安心して暮らせるまち
- 再生可能エネルギーなどが導入され、低炭素で循環型の環境に配慮されたまち



にぎわいがうまれ都市の魅力が高まり、国内外に誇れる楽しいまち

- 最先端のライブエンターテインメントが体験できるまち
- 集う楽しみが体験できる、地域イベントに参画できるまち
- 個々の趣味とつながる様々なコミュニティが集まるまち



未来を身近に感じ、イノベーションが創出されるまち

- 先端技術が導入され、誰もが暮らしやすいまち（スマートシティ）
- 多様な主体が従来の産業や地域の枠を超えて交流・連携し、イノベーションが創出されるまち
- 愛知・名古屋のものづくり技術を世界へ発信するまち